

# 輝け角鹿

大雪は勘弁してほしい… 号  
令和3年12月吉日  
敦賀市立角鹿小中学校



## 校長室より



いつも世の中の流れから少し遅れる学校現場でも、子ども達へのタブレット配付を機にデジタル化の波が押し寄せています。子ども達の順応力は凄まじく、まるでずっと昔から使っていたようにタブレットを操作しています。教員も日々の授業でデジタル機器の利用は当たり前です。「IoT」や「DX」などのコトバで束ねられる「変革」「進化」の速度もまた凄まじく、私など未知の世界が目の前にどんどん広がっていく感覚に、恐怖さえ感じます。

先日ある人と話していて「和式トイレが使えない子」が話題にのぼりました。今や殆どの家庭のトイレは洋式でしょうし、保育園や幼稚園はもちろん、小中学校もどんどん洋式化が進んでいます。(角鹿小中学校もオール洋式です。旧校舎はオール和式でしたが…)しかし学校などには和式トイレも結構残っていて、用を足そうとトイレに駆け込んだけれど、ドアを開けて「なんじゃこりゃ?どうやってすればいいの?」と困ってしまった子がいて大変だった…という話です。一見微笑ましい話ですが、当人は深刻な状況に追い込まれたわけで、気の毒です。トイレの洋式化は、社会全体の便利さ豊かさの象徴かもしれません。近年、便利さ豊かさの進歩はまさに日進月歩です。それと共に「トイレが終わった後、流さず出てくる」「蛇口の下に手を差し出してじっと待っている」「絵本のページに指を置いてスワイプする」…そんな園児たちもニュースになりました…彼らは何を勘違いしているのかおわかりでしょうか…子どもに罪はありませんが、私たち大人はその姿から考えるべきことがあるように思います。今日までの社会は、どんどん便利に豊かに変化してきました。しかしそれは私たち大人が子どもの頃の生活と比べて「便利になった」と思うのです。私の生まれた家は最初お風呂がなく、トイレはため込み式、こたつは豆炭でした。保護者のみなさんが子どもの頃も、さすがに豆炭はなくても、今とは比べようもない時代を育ってきたはずです。だからこそ、今の便利さ豊かさを実感できます。しかし子ども達にとっては、風呂もトイレも蛇口も冷暖房も自動で動くモノ、絵本や動画はタブレットで見るモノ…それが普通であり、当たり前なのです。それは素晴らしい事なのですが、反面一抹の不安を感じる時があります。

「ダイバーシティ(多様性)の尊重」ということが最近よく言われます。「多様な価値観、生き方、個性を認め合おう」という意味ですが、「生活の多様性」も忘れてはいけないと思うのです。10年、20年後に子ども達が出て行く社会は、今よりも国際化が一層進んでいます。世界中が職場であり生活の場となります。子ども達が将来、日本以外の国や地域で仕事を持ち生活する可能性は、今よりずっと高いのです。そして多くの国ではスマホやタブレットはあっても、自動の蛇口どころか上水道がないこともめずらしくありません。しかしだからといってそこで暮らす子ども達が劣っているわけでは決してなく、むしろ「日本のような豊かな国」に追いつけ追い越せと努力を惜みず、非常に勉強熱心です。例えばインドの生活水準は日本に遠く及びませんが、小学校で20×20までの九九を教えることが知られています。

国際化の進展とはつまり、世界中の人々が同じ土俵の上で生きていくということです。日本の子ども達はこれから先、インドはもちろん世界中の様々な国の様々な生活環境や文化、価値観を持つ子ども達と、時には協力し、時には競争して生き抜いていかねばなりません。デジタルを使いこなす高い能力はもちろん必要ですし、幅広い価値観、豊かな人間性も必要です。でも子ども達を見ていると、それだけでは足りないと思うのです。それは何なのか、どうすればいいのか、いろいろ考えてしまう師走です。まもなく新しい1年が始まります。子ども達もご家族のみな様も、どうか良いお年をお迎え下さい。



## 👍 12月~1月の予定 👍

### 12月

20日(月)~22日(水) 教育懇談会  
23日(木) 全校集会 大掃除(給食あり)  
24日(金) 冬季休業~1/7

### 1月

7日(金) 冬季休業終了  
10日(月) 成人の日  
11日(火) 授業再開



## 子ども達、知ってるかな十二支?

来年は寅年ですね。十二支(じゅうにし)は古代中国で方角を12に分けて表したもので、それに12種類の動物を当てはめて覚えやすくしたと言われています。

◎あなたの干支は何? ◎十二支全部言えますか?

子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥  
ね・うし・とら・う・たつ・み・うま・ひつじ・さる・とり・いぬ・い

## お願いその1



# 雪が積もったら…通学路などの除雪にご協力をお願いします!

毎年この時期になると、「今年の雪はどうでしょうかね…」があいさつ代わりにになります。今年はエルニーニョ現象とやらで「例年より多い積雪」とか…ご存じのとおり、本校はまだ建設中です。児童・生徒玄関までの通路は未舗装部分もあり、駐車場もない本校にとって、雪は大敵です。大雪ともなればスクールバスの乗り降りにも難儀します。せめて「例年並み」で勘弁してほしいものです。

歩くことが難しいほどの積雪があった場合、本校の教職員は校舎まわりの除雪にあたりますが、**集団登校集合場所や通学路、交差点、スクールバス停留所の除雪には手が回りません。**そこで保護者のみな様には、**それらの場所の除雪についてご協力をお願いします。**朝の忙しい時間帯ではありますが、子ども達の安全な登下校に力を貸していただきたく、よろしくをお願いします。



- ◎前日から積雪が予想される場合は、じんじんメールで除雪の協力をお願いします。しかし深夜から急な積雪となることもあります。連絡がなくても、必要と感じたら「出動」願います。
- ◎始業時刻、下校時刻の変更や臨時休業などの連絡も、全てじんじんメールで行います。大雪の予報が出たらメールチェックを頻繁にお願いします。



## お願いその2

# 自動車での送り迎えは、決められた場所で乗降を!



登下校時に車で送り迎えをされる場合は、以前お知らせした場所でおこなってください。ほとんどの方は守って頂いていますが、**一部スクールバスの妨げになる場所（信号からゴミステーションまで）でお子さんを下ろす方がみられます。**これから積雪があると道路わきに除雪した雪がたまり、乗り降りしにくくなりますが、校門付近の除雪はスクールバスのためのものです。ご理解いただきたく、よろしくお願ひいたします。

## 中3は闘っています! <高校入試というハードルをクリアするために必要なこと>

※前号からの続き…三者懇談が終わり、ほとんどの生徒が「進路希望校と希望学科」を決定しましたが、同時に「どんな入試制度を使って合格をめざすか」も決めねばなりません。今回は今ある高校入試制度について簡単に紹介します。

- ①**一般入試制度**…いわゆる普通の高校入試です。5教科の学力試験と、加えて専門学科では面接や作文を課す場合もあります。
- ②**推薦制入試制度**…県立高校では普通科以外の専門学科、私立高校ではほぼ全ての学科について、生徒がその学校学科を強く志望していて、かつ各高校が求める学力を備え、さらに入学後、学業はもちろん様々な活動にも積極的に参加し(各高校が求める)リーダーシップを発揮できる人物であることを中学校が認めることで、一般入試の前に受験機会を与えられる制度です。生徒自身が推薦制入試を希望するところから始まります。入試は殆どの高校で学力試験がなく、作文と面接で合否を判断します。
- ③**特色選抜(県立)スポーツ・文化選抜(私立)による入試**…部活動、生徒会活動そしてそれ以外に取り組んできた校外活動などで顕著な成績や実績をあげた生徒について、高校側からこの制度で入学しないかという誘いを受け、生徒がその誘いに応じて受験する制度です。ですから例えばある高校の野球部から誘いが来て、特色選抜を使って合格すれば、野球部に入部する事が前提です。また入試ですから学力試験、面接、作文があります。その結果が高校側が求める基準に達していなければ、どんなに誘いがあったとしても不合格となります。

…続く

### ☆訂正します!



→前号の「校長室より」で「旧校舎解体による体育館のホコリ汚れを中2年生が中心に早朝ボランティアで綺麗にしてくれた」旨を記しましたが、その後「3年生と1年生にも頑張った生徒がいます!」との声が聞こえてきました。私の認識不足でした。頑張ってくれた生徒諸君、本当にありがとうございました。その心意気と行動力を発揮できる場と機会がまた見つかったら、その時はよろしく!